

いわたインターナショナルフォーラム 2019 報告

一般社団法人磐田国際交流協会

1. 概 要

開催目的：「磐田市の多文化共生」に対する住民の意識を高めると共に「共に豊かな社会を築き、支え合う」基本理念の実現のためのネットワークの構築を目指す。

開催日時：2019年1月27日（日）10:00～16:00

会 場：ワークピア磐田

内 容：開会式、多文化シンポジウム、市民活動団体展示・体験、ワールドステージ、世界の料理屋台村、閉会式

来場者数：800人

来場者国籍：日本、ブラジル、中国、タイ、フィリピン、ペルー、インドネシア、ベトナム、オーストラリア等

2. 実施体制

主 催：いわたインターナショナルフォーラム 2019 実行委員会

実行委員：13団体14人

相川アンジェラ（浜松磐田信用金庫）、伊藤慎弥（一般社団法人磐田青年会議所）、杉田雅英（磐田市地域づくり応援課）、鈴木ひろみ・磯部美津子（共生のなかま「樹の会」）、鈴木望（カトリック磐田教会）、澤元まつえ（国際ソロプチミスト磐田）、高塚 勝久（一般社団法人磐田国際交流協会）、知念カヨコ（エスコーラ・オブジェチーボ・チアホーザ）、鈴木肇（磐田ユネスコ協会）、前嶋義夫（一般社団法人磐田国際交流協会 日本語教室）、水野勲（磐田市自治会連合会）、三輪邦子（NPO 法人磐田まちづくりネットワーク）、村田久子（磐田未来クラブ）

実行委員会・準備会：3回

11月12日参加者 54人（内外国人 16人）

12月17日参加者 64人（内外国人 16人）

1月22日参加者 68人（内外国人 15人）

学生ボランティア：高校生46人、中学生6人（インフルエンザによる欠席7人）

磐田南高等学校、磐田北高等学校、磐田西高等学校、磐田東高等学校、神明中学校、豊田中学校、竜洋中学校

協賛企業：33社

株式会社小出製作所、株式会社ティーエス、太平工業株式会社、オープン化粧品東海第一営業所、株式会社天峰建設、Bゾーン早川、木野多家子、株式会社ルマンオート、B-line! 磐田、東海文化専門学校、キンパラ株式会社、株式会社ライトハウスエデュケーション、ヤマハ発動機株式会社、ヤマハモーターサポート&サービス株式会社、三井不動産商業マ

ネジメント株式会社（ららぼーと磐田）、浜松鉄工株式会社、有限会社泉崖堂、平野ビニール工業株式会社、株式会社 PANO、国際ソロプチミスト磐田、磐田リベルラ法律事務所、Café Comfé Atomy Cosmetic、インカ料理エスピーノザ・ウィリー、drinks+HOCHA HOCHA、シェーンのホットドッグ、三幸寿司、多麻手箱、BELLAMORE、DANY TRUFAS、Dr. da Dor、DULCES LA PERUANITA、FATIMA RABELLO、NOZAKI LANCHE

3. 内 容

(1) 多文化シンポジウム 来場者 80 人

入管法改正！「働く」を考える～さらなる多文化共生社会の実現に向けて～

ファシリテーター 高塚勝久 一般社団法人磐田国際交流協会 会長

パネラー 高畑 幸 氏（静岡県立大学国際関係学部 教授）

法改正とこれからの多文化共生

村岡ジョルジ 氏（株式会社ショーワ）

自身の体験と外国人の現状

阿部俊典 氏（太平工業株式会社総務課 課長）

外国人雇用の現状と課題

平野利直 氏（平野ビニール工業株式会社 代表取締役）

地域社会とのつながり

西川功一 氏（ヤマハ発動機株式会社ロボティクス事業部

製造部生産推進グループグループリーダー）

技能実習生受入れ態勢整備について

(2) 市民活動団体展示・体験 ★動物シールラリー

①ブース出展 4 団体

磐田市ごみ対策課、磐田市スポーツ戦略室（ワールドカップを盛り上げよう！）、磐田リベルラ法律事務所（法律相談）、ヤマハモーターサポート&サービス株式会社

②展示・体験 12 団体

民族衣装体験、多言語絵本よみきかせ、(一社) 磐田青年会議所（しっぺいぼうし作り）、磐田未来クラブ（麻ひも作り・ビーズのブレスレット作り）、みんなでうさぎ山を楽しむ会（ゲームと工作）、多文化交流センター「こんにちは！」（折り紙体験・活動紹介）、磐田ユネスコ協会（活動紹介）、NPO 法人フィリピンナガイサ（活動紹介）、磐田国際交流協会（日本語教室活動紹介）、Dr. da Dor（急いたみレスキュー）、マッサージ（FATIMA RABELLO）、FJU sports（フットサル活動紹介）

③販売 1 団体

多麻手箱（手作り雑貨）

④子ども絵画展「すきなどうぶつ」4団体

マリア幼稚園、こうのとり東保育園、エスコーラ・オブジェチーボ・チアホーザ、多文化交流センター「こんにちは！」

(3) ワールドステージ 6団体

西アフリカの音楽とダンス（ファレファレンゲ）、フラダンス（ナネア・ヨコ・フラ・メイト）、空手（修空会）、ブラジルのダンス（エスコーラ・オブジェチーボ・チアホーザ）、フラメンコ（エスペランサ）、サンバ（アクチビティ）、じゃんけん列車+ラグビー

(4) 世界の料理屋台村

ブラジル料理、ベトナム料理、タイ料理、中国料理、日本料理、飲物、台湾茶（drinks+ HOCHA HOCHA）、ペルー料理（DULCES LA PERUANITA）、ブラジルのチョコレート（DANY TRUFAS）、ブラジルコーヒー・クッキー・化粧品（Café Comfé Atomy Cosmetic）、インカ料理エスピノーザ・ウィリー、シェーンのホットドッグ、バーベキュー・ケバブ（NOZAKI LANCHE）

4. 写 真



磐田市の磐田国際交流協会などは27日、国際交流イベント「いわたインターナショナルフォーラム」を同市のワークピア磐田で開いた。入管法改正と多文化共生をテーマにしたシンポジウム、各国の文化発信行事などを展開し、多国籍の市民が相互理解を深めた。

多文化共生推進 地域交流が鍵

磐田で国際フォーラム

「若い世代の教育も重要」

多文化共生推進策を語り合ったシンポジウム参加者＝磐田市のワークピア磐田



入管法改正！「働く」からなる多文化共生社会の姿

シンポでは外国人を雇用する市内企業代表や同協会の高塚勝久会長ら6人が意見交換した。平野ビニール工業の平野利直社長は、草刈りなど地域活動への外国人従業員の積極的な参加を促すのか、帰国するののか、外国人の保

参加、企業内日本語教育の充実といった自社の取り組みを紹介。「今後は働く外国人と地域住民の交流、連携が大切になる」と提言した。

入管法改正に伴う新たな在留資格創設で今後多くの外国人材が来日する可能性を示し、従来から県西部に集住する日系人と競合する可能性もある。日系人の高齢化支援や若い世代の育成も重要課題」と述べた。

イベントは今年で6回目。外国籍の児童生徒らによるダンスステージ、5カ国の料理の食べ比べも行われ、来場者の人気を集めた。市内には人口の約4%に当たる約7500人の外国人が住む。(磐田支局・高松勝)

**いわたインターナショナルフォーラム 2019
多文化シンポジウム アンケート結果**

聴講者80人中、43人回答（回答率53.8%）

1. 性別 男性：25人、女性：18人
2. 年代 20代以下：2人、20歳代：2人、30歳代：6人、
40歳代：10人、50歳代10人、60歳以上：13人
3. パネルディスカッションの内容について

①非常に分かりやすく参考になった	23人
②分かりやすかった	17人
③分かりにくかった	1人（20代以下）
④分からなかった	0人
⑤記入漏れ	2人

4. 感想・意見

- ・ 自社が「介護」「宿泊」「外食」の業種であり、現在、フィリピン、中国、日系ブラジル人を雇用している。今後さらに人材の確保として入管法の詳細、他企業の活動を知ることができて大変参考になりました。（30代男性）
- ・ 各パネラーの方たちの話を聞いてよかったです。特に経営者の方の話が興味深かったです。理解のある経営者が多くなると嬉しいです。日本へのサポーターが増えるようになれば実習生の受け入れ増加も日本にとってよい効果になるのかなと思いました。（60代女性）
- ・ 磐田市の外国人実習生の現状を知ることができ、良かったです。（50代女性）
- ・ 外国人の方が来日して、住みやすく、それを日本人も快く受け入れられるような街になるといいなと思います。（30代女性）
- ・ 定住者でも実習生でも「日本にきて磐田にきて良かった」と少しでも思ってもらえるように地域社会の形成に貢献していきたい。（30代男性）
- ・ ニュースや新聞では見ていたが改めて入管法について参考になりました。（30代男性）
- ・ グローバル化が進む中、多文化共生都市として、いくつかの企業が外国人労働者が地域にとけ込むための取組をされていることがよく分かりました。教育支援等の受入体勢の構築が急務であると感じます。（50代男性）
- ・ 外国人を受入れていらっしゃる企業様や、取り巻く状況への理解が深まりました。（40代男性）
- ・ 地元企業の取り組みがよく分かりました。（50代女性）
- ・ 企業は派遣会社に問題を丸投げするという考えが一般だと思います。企業の

方たちの考え、取りくみをいろいろ聞かせていただいて、大変参考になりました。(60代女性)

- ・定住者と研修生それぞれの違いと課題がわかり良かった。(60代女性)
- ・とても参考になりました。(40代男性)
- ・多文化共生への理解を深める内容は参考になった。聴衆者が少なく残念。多くの人に聞いてもらう工夫が必要。(60代男性)
- ・ご苦労様！！(60代男性)
- ・平野利直氏とてもよかったですと思います。(20代女性)
- ・定住者の生活・教育支援の難しさを感じました。(60代女性)
- ・日本語ペラペラの若者が他の人を引っ張っていくという希望を述べた方がいました。正しい方向に引っ張れば良いですが、悪い方に向かう者も出る。言葉以外の教育も必要と思いました。(40代男性)
- ・とっても大切なことなのに大学の先生の話は早すぎて…もったいないと思いました。とてもいいシンポジウムでした。ためになりました。(50代女性)
- ・今年法律の変更に伴い、様々なことが起きるのかもしれませんが、試行錯誤が必要と思いました。(30代男性)
- ・パネラーに外国人をもっと！！(日本に対する要求・希望・困り事等)(60代男性)
- ・ファシリテーターが少し話をしすぎと感じた。
- ・このようなシンポジウムをやってほしい。(40代女性)
- ・多文化を受入れていくことの重要性を再認識しました。(40代女性)
- ・多様な立場から、磐田に関する外国人の話聞くことがあった。参加者と交わる仕組みがあると良かった。(20代男性)
- ・印象に残った部分—太平工業さん：外国人を取りまく環境、平野ビニールさん：外国人と共に日本一を目指す。地域と交流。ヤマハさん：新制度を見越して計画。文化・宗教の違いを理解。村岡さん：周りの人に恵まれた。全体を通し、もっと長時間にわたり深くお話を聞きたいと思いました。(50代女性)
- ・日本人の外国人受入れ意識の変革が必要。日本語教育の充実(コミュニケーションが大切)

インターナショナルフェア inららぽーと磐田（3月17日～31日） ※各種イベントは3月17日開催

出演NO.	出演時間	演目（団体名）	代表者	備考
	11:00-11:05	オープニング		
1	11:05-11:35	西アフリカの音楽とダンス（名称未定）	渥美典子	楽器のみ使用
2	12:05-12:35	カボエイラ		
3	13:20-13:50	バリのダンス（サクティバリ）	阿部ゆかり	
4	14:20-14:50	フィリピンのダンス	ベレス・アルマ	
5	15:20-15:50	サンバ（アクチビティ）	山城エリアネ	
6	15:55-16:00	クロージング		

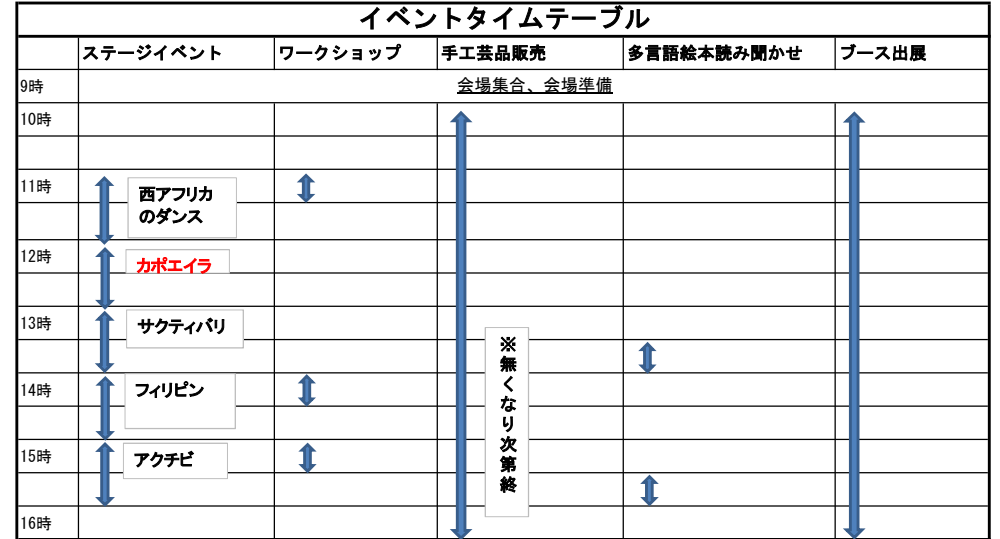
雑貨販売（1F西イベント広場）				
	販売者	販売物		備考
1	ファセフローラ	アクセサリー、タオル類		
2	片岡フィットリ	インドネシア雑貨		フィットリさんの友人の出店
3	トレードジャパン	カップンドラード		

ワークショップ（キッズわくわくDAY キッズクラブ、2F東広場）				
	実施時間	実施者及び内容	代表者	備考
	11:00-11:30 14:00-14:30 15:00-15:30	静岡文化芸術大学学生・イースターエッグ作り	宮城ユカリ	外国ルーツの大学生数名協力

多言語絵本読み聞かせ（畳ラウンジ）				
	実施言語	話者		備考
1	日本			
2	ブラジル			
3	タイ			
4	英語			

ブース出展				
	出展団体	内容		備考
1	静岡県	就労支援		
2	磐田国際交流協会	2019年5月から始まる「ららぽーと磐田日本語教室」の案内 第2、第4土曜日の午後 開催予定		17日はバルーンアート、クイズ実施

子ども絵画展				
1	4団体	いわたインターナショナルフォーラム2019で展示した絵をそのまま借用		



第 4 次磐田市多文化共生推進プラン策定計画

年度（4月始まり）	委員任期（2年）	協議会の進捗（計画）	
2019 年度	2019 年 7 月 15 日	2019 年 7 月	協議会 (年間 3 回実施)
	2019 年 7 月 16 日	2019 年 11 月	
		2020 年 2 月	
2020 年度	↓	2020 年 7 月	第 1 回協議会
		2020 年 9 月～11 月	市民意識調査
		2020 年 12 月	第 2 回協議会
		2021 年 2 月	第 3 回協議会
2021 年度	2021 年 7 月 15 日	2021 年 7 月	第 1 回協議会
	2021 年 7 月 16 日	2021 年 9 月	第 2 回協議会
		2021 年 11 月	第 3 回協議会
		2021 年 12 月	第 4 回協議会
		2022 年 1 月～2 月	意見募集（パブリックコメント）
		2022 年 3 月	第 5 回協議会 第 4 次 磐田市多文化共生推進プラン (2022～2026 年度) 策定
2022 年度	↓	2022 年 4 月	第 4 次 磐田市 多文化共生推進プラン (2022～2026 年度) スタート
2023 年度	2023 年 7 月 15 日		